

令和8年度

寒河江型探究教室

プログラミング編



きみのアイデアが地域の未来をつくる！

プログラミングや電子工作によるものづくりを入口に、課題の発見からアイデア創出、プロトタイプ制作、発表までを実践する探究型プログラムです。

また、寒河江市内の高校生もサポーターとして参加し、地域全体で学び合う循環型の学習モデルを目指します。



地域がつながり
未来を育てる

こどもたちの「やってみたい！」
を地域全体で支え、寒河江市から
新たな挑戦とマナビの循環へ。

本事業で
育む力

探求力

想像力

課題解決力

コミュニケーション力

挑戦する力

全5回の
探究
プログラム

各プログラムは
約3時間の予定

10月～11月
開催（予定）

1 つくる

「自分でも作れる！」という楽しい体験から探究の入口をつくる。

- ◆はんだづけでコンピューターをつくる
- ◆コンピューターの基礎を学ぶ
- ◆センサーを学ぶ



2 学ぶ
アイデア思考

AI時代だからこそ、課題を発見し、自ら問いを立てる力の重要性を学ぶ。

- ◆テーマについて知る
- ◆デザイン思考を体験
- ◆センサー活用のサンプル工作体験



3 アイデア発表
サンプル工作

互いのアイデアを共有し、学び合うことで課題解決力・創造力の向上につなげる。

- ◆考えたアイデアを発表
- ◆意見交換によるブラッシュアップ
- ◆プロトタイプづくりの設計



4 プロトタイプ制作

実際に手を動かして形にすることで、アイデアを実現する力や挑戦する力を育む。

- ◆工作する
- ◆プログラミングを組み合わせる
- ◆改善と試行錯誤を繰り返す



5 作品発表会

発表を通じて伝える力や自信を育むとともに、地域とのつながりや次の挑戦への意欲を高める。

- ◆作品の発表、展示
- ◆参加者との交流
- ◆フィードバック、意見交換
- ◆挑戦の成果を振り返る



探究テーマの例 さくらんぼ農家さんを助けよう！

- ✓ 畑が広く管理が大変
- ✓ 暑さ対策が必要
- ✓ 水やりの確認が大変
- ✓ 鳥や熊による被害がある

学んだ技術を活用して形にする

- ・センサーで温度や動きを検知
- ・モーターを制御して動作させる
- ・プログラミングで仕組みを実現

作品例 「自動水やり装置」
「温度お知らせシステム」
「鳥・熊よけアラーム」 など



スケジュール（予定）※日程が変更になる場合があります。

8月	9月	10月3日 (土)	10月24日 (土)	11月15日 (日)	11月23日 (月・祝)	11月28日 (土)
開催告知 参加者募集	探究講座(全5回)					
		1 つくる	2 学ぶ アイデア 思考	3 アイデア 発表 サンプル 工作	4 プロト タイプ 制作	5 作品 発表会

目指すもの

1 産学官の連携



2 地域で育む

高校生も主体的に関わる

企画

運営

ファシリテーション

3 学びの循環モデル



子ども達の
学び・挑戦

地域の未来を担う人材育成

応募方法

対象 小学3年生～中学生

参加費 無料

開催場所 CLAAPIN SAGAE

申込方法

さくら連絡網にて小・中学生の保護者宛てに詳細を記したチラシを送付しますので、チラシにある二次元コードからお申し込みください。申込期間は、8月下旬～9月中旬を予定しています。

事業実施者：一般社団法人ICTてらこや

【問い合わせ先】寒河江市子育て推進課 ☎0237-85-0904